

パラオ

素材研究 (海外)



これから注目の世界複合遺産の島 自然・文化・歴史・人々が織りなす独特の魅力



親日的な人々の多いパラオ。
暮らしぶりや文化も楽しみです



潮が引いた時だけ姿を見せるロング
ビーチ



コロール島とバベルダオブ島
に架かる日本・パラオ友好の橋



平和学習の素材となるペリリュー
島の戦争博物館



海底に石灰岩の泥が沈殿している
「ミルキーウェイ」で美肌泥パック



ドルフィンズ・パシフィックではイル
カとの触れ合いも体験できます

世界遺産に登録された「南ラ
グーンのロックアイランド群」は約10万ヘクタ
ルの海に445の無人島が
点在しています

パラオは、デルタ航空の直行便を利用す
れば、4時間30分で到着する身近なデス
ティネーションです。ダイビングをはじめと
するマリンスポーツだけでなく、エコツーリス
ム・平和教育旅行・国際交流などのテーマ素
材にも注目が集まっています。

エコツーリズムの素材が豊富に

南西部に位置する「南ラグーンのロックア
일랜드群」は2012年にユネスコの世界
複合遺産に登録され、自然と文化の普遍的
な価値が認められました。約10万ヘクタ
ルの海に点在する445の無人島から成
り立ち、景観の美しさだけでなく、385
種以上の珊瑚や多種多様な植物、鳥、ジユ
ンや10種類以上のサメも生息しています。

ロックアイランドに囲まれるような形で
存在している塩水湖は「マリンレイク」と呼
ばれ、物音つしない静寂の世界が広がって
います。

ダイバーの間で人気が高いことでも知ら
れるパラオですが、イルカの特長能力の研究
や環境教育の教材としてイルカを飼育す
る非営利団体であるドルフィンズ・パシフィ
ックでは、その特殊能力を体感できる幾つか
のプログラムが用意され、イルカとの触れ合
いも体験できます。

また、カヤックで巡るネイチャーツアーも
あり、パラオの自然を熟知したネイチャー
ガイドが、島の生き物や歴史などについて
丁寧に説明してくれます

忘れてはならない平和教育の題材

日本とパラオには、深い歴史的な繋がりが
もあります。第1次大戦後、日本はドイツ
から南洋群島を引き継ぎ、第2次世界大
戦の終わりまで統治していました。太平洋
戦争の激戦地でもあったペリリュー島やカ
プ島には、旧日本軍の司令部や戦車ゼロ戦
などが残っており、ペリリュー島の戦争博物
館には戦時に使用していた銃・手榴弾など
をはじめ、日用雑貨などさまざまな遺品が
展示されています。二度と戦争を繰り返し
てはならない平和教育の題材として、日本
からの教育旅行も増えてきているパラオは、
来年で終戦から70年を迎える今もなお、忘
れてはならない島です。

屈託のない笑顔で迎えてくれる人々も、
パラオの大きな魅力の一つです。歴史・経済
面からも極めて親日的で、パラオ語の単語の
25%が日本語に由来すると言われています。

自然・文化・歴史そして人々…。パラオは、
旅行商品の造成という観点からも魅力に
溢れたデスティネーションです。パラオロイヤ
ルリゾートやパラオパシフィックリゾートと
いった南国リゾート感の溢れるホテルもあ
り、今後、水上コテージの建設なども予定さ
れています。